

はじめてのプログラミング

Level 0



はじめましょう……

この<sup>おんな</sup>女<sup>こ</sup>の子<sup>きょうこ</sup>は京子さん。京子さんのか  
ぞくは<sup>とうきょう</sup>東京<sup>す</sup>に住<sup>す</sup>んでいました。  
<sup>へや</sup>部屋<sup>すいそう</sup>にすいそ<sup>あ</sup>うが<sup>あ</sup>りました。



そこに、<sup>きんぎょ</sup>金魚が<sup>いっぴき</sup>一匹いました。

<sup>なまえ</sup>金魚の名前はニニです。

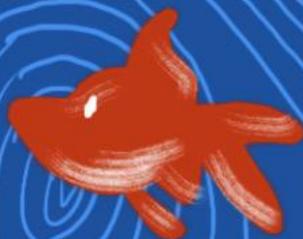
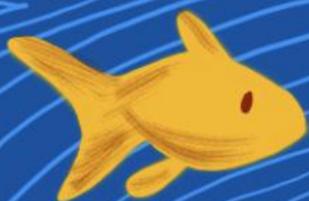
ニニは、<sup>まいにち</sup>毎日、ちょっとつまらな  
かったです。



ある日、京子さんは魚を四匹買いました。  
すいそうはとてにぎやかでした。



みなさんはしっぽがとてもきれいでした。

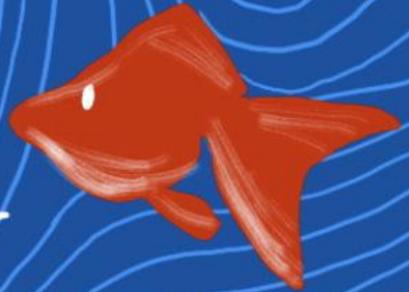


でも、ニニさんは、じぶんのしっぽとせな  
かを見ませんでした。



わたし  
「みなさん、私のしっぽ  
はどんないろですか。」

あか  
「あなたのしっぽは赤い  
しろ  
くて白いです。  
かわい おも  
すごく可愛いと思います。」



ほんとう  
「本当ですか。ありがとうございます  
げんき  
ます。」ニニさんは元気でした。

ある日、京子さんは  
あた<sup>ら</sup> かがみ<sup>か</sup> を買いま  
した。鏡<sup>かがみ</sup> はすいそう  
となり<sup>と</sup>の隣<sup>り</sup>にあります。



でも、すぐ京子さん忘れて、友達<sup>ともだち</sup>と学校<sup>がっこう</sup>に行き  
ました。二ニさんは鏡<sup>かがみ</sup>に一匹<sup>いっぴき</sup>魚<sup>さかな</sup>を見ました。

<sup>だれ</sup>  
「誰ですか。」 ニニさんはわかりませんでした。

<sup>さかな わたし</sup>  
「そうか！この魚は私ですね！」

<sup>くうき しず</sup>  
空気はとても静かでした。



「しっぽはきれいじゃないです。」

**Wrote by** Nicole Liu & Jiani Li

**Illustrated by** Nicole Liu

**Edited & Formatted by** Jiani Li

JPN 110 2019/12/10

かん  
完

